

# 「感染制御と予防衛生」投稿規定

## 【投稿条件】

- ・他誌に発表されていない、かつ投稿中でないものとする。
- ・感染制御および感染予防の領域に資する研究論文（原著、総説、短報、症例報告など）を掲載する。
- ・原稿サイズは A4 判、横書きで、分量はおよそ下記を目安とする。

原著：要旨、本文、文献および図表（1点につき400字に換算）を合わせて8,000字以内

総説：同上 8,000字以内

その他：同上 5,000字以内

## 【倫理】

- ・人および動物を対象とする研究・報告では、倫理的配慮がなされ、その旨を論文中に記載すること。
- ・症例報告など患者情報の記載がある論文に関しては、患者のプライバシーの侵害とならないよう、患者の特定に繋がる情報の扱いには十分に配慮し、インフォームドコンセントを得た上で投稿すること。

## 【利益相反】

論文の投稿者および共著者に利益相反（Conflict of Interest：COI）がある場合には開示が必要となる。投稿に際して下記執筆要項に則して COI 状態を報告する。なお、投稿者および共著者が開示する義務のある COI 状態は、投稿内容に関連する企業や団体に関わるもので、投稿時からさかのぼって過去1年以内のものに限定する。

## 【論文査読】

- ・掲載の可否は、投稿論文の内容に応じて編集委員会が定める査読者（原著については査読者複数名、総説については査読者1名）の査読によって決定する。査読の結果によって、掲載条件として原稿の加筆・修正を求め、再査読を行う場合がある。
- ・査読の結果不掲載が決定した場合は、編集部から投稿者にその旨を通知し原稿を返却する。
- ・掲載が決定した場合、原則として原稿は返却しない。

## 【著者校正】

- ・著者校正は原則として1回のみとする。査読者の指示以外は文章の書き換え、追加補充をしない。
- ・校正刷りは、論文表紙に記載されている連絡先に郵便（希望者には E-mail）にて送られる。指定期日以内に返信すること。

## 【投稿料・掲載料・別刷費】

- ・投稿料、掲載料は無料とする。
- ・投稿者（共著者）には掲載誌刊行後に見本誌1部と別刷30部（筆頭著者のみ）を贈呈する。
- ・贈呈分の30部を超えて別刷作成を希望する場合、実費で作成する。なお、別刷単価は頁数と作成部数により異なるため、詳細は編集部にお問い合わせされたい。

## 【投稿方法】

- ・下記宛に郵送または担当者宛にメール送信する。  
〒113-0034 東京都文京区湯島 3-19-11 湯島ファーストビル  
株式会社メディカルレビュー社「感染制御と予防衛生」編集部
- ・郵送の際は、原稿は原則として3部用意し、本文・図表のデータは CD や USB メモリなどの電子媒体を添付する。

## 【問い合わせ先】

株式会社メディカルレビュー社

出版事業部 編集制作部（担当：大石）

〒113-0034 東京都文京区湯島 3-19-11 湯島ファーストビル

TEL：03-3835-3043 / FAX：03-3835-3040 E-mail：n-ooishi@m-review.co.jp

## 【その他】

掲載論文の複製・転載・翻訳ならびにデータベースへの取り込み・インターネットによる配信（公衆送信）についての許諾権は株式会社メディカルレビュー社に帰属する。

## 【執筆要項】

- ・原稿は次の順序で構成（改頁）し、ページ番号は下中央に記入する。
  - ①表紙\*
  - ②著者サイン（共著者含む）
  - ③英文要旨（summary）150words 程度
  - ④本文（「緒言」「方法」「結果」「考察」の項目を立てて記す。ただし、総説については冒頭に「はじめに」をつけ、項目ごとに適切な小見出しをつけ内容記述し、「おわりに」で締めくくること）
  - ⑤文献（主要なものに限り、原則として30個以内）
  - ⑥図表説明
  - ⑦図・表・写真

\*表紙には、(1) 論文の題名、(2) 英文タイトル、(3) 著者名、共著者名、(4) 著者名ならびに共著者名のローマ字綴り、(5) 所属、(6) 責任者連絡先（氏名、住所、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス）、(7) 別刷希望数、を記入する。

- ・原稿は横書き、文体は論文体、表記・送り仮名等は常用漢字および新仮名使いを用い、論文中の固有名詞はすべて原語を、数字はすべて算用数字を使用し、日本語化した外国語はカタカナで記載する（内容に抵触しない範囲で編集部にて統一する）。
- ・略語は、論文中に初めて使用するとき完全な語とその略語を括弧内に示す〔和文（英文完全語：略語）、もしくは略語（英文完全語）〕。
- ・文字の字体（イタリック体など）および上付き、下付き（<sup>14</sup>C、N<sub>1</sub> など）は明確に示す。
- ・薬品名はできるだけ一般名を用いる。製品名（商標名）をやむを得ず使用する場合は、製品名（商標名）の右肩に商標登録マーク（®）を記載する。
- ・統計処理を行った際は統計的検定方法を明記する。
- ・引用文献は、本文中に引用順に該当箇所の右肩に記し、本文末尾に以下の要領で一括して記載する。  
〈雑誌〉著者名、論文題名、雑誌名、発行年；巻数：始頁 - 終頁。  
〈書籍〉著者名、論文題名、編者名、書名、発行地；発行所；発行年、p. 始頁 - 終頁。  
原則として著者は3名までを列記し、4名以上の場合は「3名、他.」、 「3名、et al.」とする。また、欧文誌名略号は Index Medicus に従って表記する。なお、投稿中・掲載予定の引用文献は、その旨を明記のうえ、（ ）内に投稿雑誌名を記入する。

### <例>

- 1) 宗圓 聰, 福永仁夫, 杉本利嗣, 他. 原発性骨粗鬆症の診断基準(2012年度改訂版). Osteoporosis Jpn. 2013; 21: 9-21.
- 2) Buckley RH, Dees SC. Correlation of milk precipitins with IgA deficiency. N Engl J Med. 1969; 281: 465-9.
- 3) 山本吉蔵, 井上哲郎, 高橋栄明. 椎体計測のための野線設定と pointing の基準. 整形外科. 1995; 46: 5-17.

## 図表の扱いに関して

- ・図表は、本文中の掲載順に番号をつけ、本文中に挿入位置を明示する。図表原稿は本文とは別紙にし、添付データも本文と区別する。
- ・図表には必ず標題を付けること（X 軸、Y 軸の名称や単位の記入漏れに注意）。
- ・図・写真はそのまま製版できる鮮明なものとする。
- ・電子顕微鏡写真には倍率（バー）を入れる。
- ・カラー写真を掲載希望の場合は、その旨投稿時に明記すること（カラー掲載料は実費請求する）。指示のない場合は白黒で掲載する。
- ・他の出版物の図・表などをそのまま、もしくは改変して転載するときは、原則として著作権規定に基づいた転載許諾が必要であるため、事前に出版社および著者から転載許諾を得ること。また該当する図・表の図説・表説には、出典もしくは許諾を得た旨を明記する。